

令和5年度 宮崎森林管理署 公共工事契約状況

令和6年3月4日

分任支出負担行為担当官
宮崎森林管理署長 山口 輝文

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
長谷林道災害復旧工事		宮崎県小林市須木		林道工事	災害復旧工事 延長 70.0m 幅員 3.6m	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
83,989,000円	74,417,180円	令和6年3月4日		宮崎県東諸県郡綾町大字南俣645番地1 株式会社 長友組		
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
82,300,000円	令和6年5月	令和7年3月				

○予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」(別添3)のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和6年1月26日

分任支出負担行為担当官
宮崎森林管理署長 山口 輝文

1 工事概要

(1) 工事名 長谷林道災害復旧工事

(2) 工事場所 宮崎県小林市須木（水源かん養保安林）

(3) 工事内容 延長 70m（災1-1 16m 災1-2 54m） 幅員 3.6m
擁壁工 コンクリート擁壁 47.4 m³ 井桁ブロック積 353.5 m³
コンクリートブロック積 6.4 m³ 床掘 1870 m³ 埋戻工 D 749 m³
土工 片切掘削 382 m³ 運搬盛土 255 m³ 残土処理 1247 m³
崩土石除去 227 m³ 盛土法面整形 40 m³ 植生マット 40 m²
砂利路盤工 260.5 m³ ふとんかご 44m
溝渠 合成樹脂管内径 1000 29m 溝渠保護柵（鋼製）2箇所
張コンクリート 56 m³
その他工 ガードレール設置 62m 構造物取壊し 12.7 m³
産廃運搬 12.7 m³ 外

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和7年3月4日まで
（工期は、「4週8休」を標準として設定）

令和6年5月2日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

(5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に

評価して落札者を決定する工事である。

- (6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。
- (7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。
- (9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。
- (10) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。
契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。
- (11) 本工事は、令和5年3月1日以降の労務単価を適用して予定価格を積算していることから、令和6年3月から適用する公共工事設計労務単価が決定された場合、特例措置に基づく請負代金の変更が可能となる場合がある。
決定された場合は九州森林管理局ホームページ
https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327
でお知らせするので確認すること。
- (12) 本工事は、令和4年度積算基準に基づくものであるが、令和5年3月29日に「令和5年4月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」（令和5年3月29日付け4林整計第868号林野庁森林整備部計画課長通知）が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第63条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 = $P_{\text{新}} \times k$

この式において、「P新」及び「k」は、それぞれ以下を表すものとする。

P新：新積算基準により積算された予定価格に相当する額（単価は入札書の受付開始の日のもの）

k：当初契約の落札率

- (13) 本工事は、翌年度にわたる債務負担に係る承認を得、予算執行手続きが整ったことを条件とする工事であり、入札日までに予算執行が整わなかった場合は、本工事の入札の執行を中止する場合がある。

2 競争参加資格

- (1) 「予算決算及び会計令」（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るA、B又はC等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（「会社更生法」（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。
- (3) 「会社更生法」に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 平成20年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

・ 森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事

- ② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
 - ③ 林道規定に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
- のうち、いずれかの工事

(5) 「建設業法」(昭和24年法律第100号)に基づく「主任技術者又は監理技術者」(以下「主任(監理)技術者」という。)の配置については、次に掲げる基準を満たす主任(監理)技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 技術士(建設部門又は森林部門(選択科目を「森林土木」とするものに限る。))、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士(森林土木部門に限る。)以上の資格を有する者であること。
- ② 平成20年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期(余裕期間は除く)のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。

ア 主任(監理)技術者

イ 主任(監理)技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

- ・ 森林土木工事：
 - ① 治山関係事業(溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事)の工事
 - ② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
 - ③ 林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
 のうち、いずれかの工事

③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場

に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。（監理技術者には適用しない）

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去3年間（令和2年4月1日から令和5年3月31日まで）に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。
- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）（入札説明書を参照のこと。）。
- (10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
- (11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。
 - ・健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出の義務
 - ・厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出の義務

・雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にするにはできない。（ただし、適用除外者は除く。）

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

① 提出期間：令和6年1月29日から令和6年2月9日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。

ただし、令和6年2月9日は9時から15時までとする。

② 提出先：〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5

宮崎森林管理署 総務グループ

電話 0985-29-2311

メールアドレス：E-mail：ky_miyazaki@maff.go.jp

③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去3年間（令和2年4月1日から令和5年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局长等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「〇〇森林管理（局、（支）署）令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式

とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点 100 点を付与する。
- ② 上記 3 (1) の総合評価資料により示された実績等により最大 30 点の加算点及び最大 30 点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。
その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大 30 点の加算点、③の項目で最大 30 点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{加算点} + \text{施工体制評価点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が 1 千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100 点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5
宮崎森林管理署 総務グループ
電話 0985-29-2311
メールアドレス : E-mail : ky_miyazaki@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和6年1月26日から令和6年2月28日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5
宮崎森林管理署 総務グループ
電話 0985-29-2311
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

（3）入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和6年2月29日10時30分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和6年2月29日10時30分とし、宮崎森林管理署入札室において入札。
- ③ 開札は、令和6年2月29日10時35分に、宮崎森林管理署入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

（1）手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

（2）入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除
- ② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行宮崎代理店）。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 宮崎森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

（3）工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに

に工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止又は第10の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に2の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で1名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否

作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング

施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

(15) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

[別紙]

競争参加資格確認結果書

- 1 工 事 名 : 長谷林道災害復旧工事
2 所 属 事 務 所 : 宮崎森林管理署
3 入 札 公 告 日 : 令和 6年 1月26日(金)
4 競争参加資格確認
結果通知期限日 : 令和 6年 2月14日(水)

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
第一建設(株)	有	
春山建設工業(株)	有	
(株)長友組	有	

- (備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

入札執行調書

宮崎森林管理署

案件番号	1	入札年月日	令和6年2月29日	案件名称	長谷林道災害復旧工事									
入札者の商号又は名称	技術評価点						第1回入札			第2回入札			結果	
	総計	標準点	技術提案加算点				施工体制 評価点	金額(円)	評価値	順位	金額(円)	評価値		順位
			施 工 計 画	企 業 評 価	技 術 者 価 値	地 域 へ の 貢 献 度 等								
第一建設 株式会社	153	100	—	9	4	10	30	84,700,000	18.0638	3				
春山建設工業 株式会社	155	100	—	9	4	12	30	84,400,000	18.3649	2				
株式会社 長友組	156	100	—	10	6	10	30	82,300,000	18.9550	1				落札

(注)上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

※ 評価値は「(標準点+加算点)／入札価格(千万円単位)」により算出している。

開札結果は上記の金額のとおり相違ありません。

入札執行官 農林水産技官 山口 輝文

立会職員 農林水産技官 阿部 一元

確認職員 農林水産技官 間宮 学

明 細 表

1 土工 1-1		点在地A			長谷林道災害復旧工事		
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	538
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		8.00	工種	0	0	
7001	掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	215.00	m3	796	171,140	
7002	運搬盛土 100m	改良災害用 5,000m3未満	178.00	m3	2,564	456,392	
7003	残土処理 1600m	改良災害用 5,000m3未満	369.00	m3	1,464	540,216	
7005	砂利路盤工(機械)(敷均し)	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り	48.00	m2	485	23,280	
7006	ふとんかご スロープ		4.00	m	14,630	58,520	
7007	ふとんかご 階段式		18.00	m	15,300	275,400	
7008	盛土法面整形 礫質土	排出ガス対策型 BH山積0.45m3 [0.35m3] 削取り整形	40.00	m2	373	14,920	
7009	植生マット工		40.00	m2	2,683	107,320	
頁 計						1,647,188	
計						[1647188]	
割出単価						205,875	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		123,097	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		522,448	
	金額計の内	形成材料				225,398	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			528	

明 細 表

2	溝渠工 1-1	点在地A	長谷林道災害復旧工事				
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	538
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		3.00	工種	0	0	
7017	合成樹脂管 1-1	内径1000	13.00	m	71,979	935,727	
7019	溝渠保護柵(鋼製)	H=1.2m 2.1×1.5×1.5	1.00	箇所	191,608	191,608	
7021	張コンクリート(呑口)	厚10cm 基床材10cm	24.00	m2	4,683	112,392	
頁 計						1,239,727	
計						[1239727]	
割出単価						1,239,000	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						413,000	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						82,923	
金額計の内 形成材料						7,804	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						1,060,292	
						7,796	

明 細 表

3		擁壁工 I 1-1		点在地A				長谷林道災害復旧工事			
コードNo	(構造) コンクリート擁壁	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック					
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	538				
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考				
78	[施 工 々 種]		8.00	工種	0	0					
7028	コンクリート	無筋構造物 ホンフ打設	47.40	m3	28,390	1,345,686					
7042	型枠工	無筋構造物	67.00	m3	8,281	554,827					
7030	手すり先行型枠組足場工		25.60	掛m2	3,985	102,016					
7031	単管傾斜足場工		28.60	掛m2	3,137	89,718					
7034	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害有	100.00	m3	535	53,500					
7026	基面整正		22.40	m2	365	8,176					
7029	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH 15cm	22.40	m2	1,796	40,230					
7032	埋戻工D 1600m	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	43.00	m3	5,392	231,856					
頁 計						2,426,009					
計						[2426009]					
割出単価						2,426,000					
						303,250					
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		965,171					
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		95,039					
	金額計の内	形成材料				1,126,999					
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			34,158					

明 細 表

4	擁壁工Ⅱ 1-1	点在地A	長谷林道災害復旧工事				
コードNo	(構造) 井桁組	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	538
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		11.00	工種	0	0	
7036	井桁ブロック積(A)	控長1.200m 組立法長6mを超える	40.90	m2	63,165	2,583,448	
7037	井桁ブロック積(B)	控長1.800m 組立法長6mを超える	87.80	m2	75,388	6,619,066	
7039	現場打コンクリート基礎打設(井桁用)1型	控長1.3以上2.0未満 H<2m H=0.9m	14.30	m3	38,652	552,723	
7040	現場打コンクリート基礎打設(井桁用)2型	控長0.7以上1.3未満 H<2m H=0.7m	4.80	m3	44,753	214,814	
7047	天端コンクリート	井桁組	16.70	m	28,126	469,704	
7044	間詰コンクリート 1-1	井桁組	3.00	m3	66,319	198,957	
7046	排水コンクリート	井桁組	2.00	m3	37,060	74,120	
7034	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害有	482.00	m3	535	257,870	
7048	裏込材投入及び締固		64.40	m3	9,041	582,240	
7032	埋戻工D 1600m	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	206.00	m3	5,392	1,110,752	
5227	キャットウォーク		16.70	m	2,578	43,052	
頁 計						12,706,746	
計						[12706746]	
割出単価						1,155,090	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				2,517,713	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				378,841	
	金額計の内	形成材料				8,587,563	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				434,755	

明 細 表

5	その他工種 1-1	所在地A	長谷林道災害復旧工事				
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	538
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		4.00	工種	0	0	
7010	ガードレール設置工	21m以上100m未満	15.00	m	11,443	171,645	
7011	構造物取りこわし 無筋構造物	BH=0.6m3 大型プレーカ600-800kg級	8.60	m3	6,102	52,477	
7012	産廃運搬費 27700m	ダンプトラック10t車	8.60	m3	7,158	61,558	
7013	ヒューム管(B形管)撤去	φ 600mm	15.00	m	3,549	53,235	
頁 計						338,915	
計						338,000	
割出単価						84,500	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		52,555	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		44,255	
	金額計の内	形成材料				4,305	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

6	土工 1-2	点在地A			長谷林道災害復旧工事		
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	538
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		7.00	工種	0	0	
7001	掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	167.00	m3	796	132,932	
7002	運搬盛土 100m	改良災害用 5,000m3未満	77.00	m3	2,564	197,428	
7003	残土処理 1600m	改良災害用 5,000m3未満	878.00	m3	1,464	1,285,392	
7004	崩土石除去1600m	改良災害用	227.00	m3	2,008	455,816	
7005	砂利路盤工(機械)(敷均し)	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り	212.50	m2	485	103,062	
7006	ふとんかご スロープ		4.00	m	14,630	58,520	
7007	ふとんかご 階段式		18.00	m	15,300	275,400	
頁 計						2,508,550	
計						[2508550]	2,508,000
割出単価						358,285	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				189,781	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				925,104	
	金額計の内	形成材料				235,762	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				2,338	

明 細 表

7	溝渠工 1-2	点在地A	長谷林道災害復旧工事				
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	538
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		3.00	工種	0	0	
7018	合成樹脂管 1-2	内径1000	16.00	m	76,550	1,224,800	
7019	溝渠保護柵(鋼製)	H=1.2m 2.1×1.5×1.5	1.00	箇所	191,608	191,608	
7021	張コンクリート(呑口)	厚10cm 基床材10cm	32.00	m2	4,683	149,856	
頁 計						1,566,264	
計						[1566264]	
割出単価						522,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				118,604	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				11,152	
	金額計の内	形成材料				1,325,500	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				10,768	

明 細 表

8	擁壁工 I 1-2	所在地A	長谷林道災害復旧工事				
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		6.00	工種	0	0	
7022	コンクリートブロック積	胴込・裏込材(碎石)有り 1型	6.40	m2	30,185	193,184	
7025	天端コンクリート	コンクリートブロック擁壁	2.00	m	3,599	7,198	
7024	現場打基礎コンクリート	コンクリートブロック擁壁	2.00	m	13,604	27,208	
7026	基面整正		1.70	m2	365	620	
7033	埋戻工D 100m	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	1.00	m3	4,832	4,832	
7027	小口止コンクリート	コンクリートブロック擁壁	1.20	m3	80,535	96,642	
頁 計						329,684	
計						[329684]	
割出単価						54,833	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						142,313	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						18,111	
金額計の内 形成材料						150,826	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						13,748	

明 細 表

9	擁壁工Ⅱ 1-2	所在地A	長谷林道災害復旧工事				
コードNo	(構造) 井桁組	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	538
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		12.00	工種	0	0	
7035	井桁ブロック積(A)	控長1.200m 組立法長6m以下	69.20	m2	65,267	4,516,476	
7036	井桁ブロック積(A)	控長1.200m 組立法長6mを超える	48.80	m2	63,165	3,082,452	
7037	井桁ブロック積(B)	控長1.800m 組立法長6mを超える	106.80	m2	75,388	8,051,438	
7039	現場打コンクリート基礎打設(井桁用)1型	控長1.3以上2.0未満 H<2m H=0.9m	14.50	m3	38,652	560,454	
7040	現場打コンクリート基礎打設(井桁用)2型	控長0.7以上1.3未満 H<2m H=0.7m	23.40	m3	44,753	1,047,220	
7047	天端コンクリート	井桁組	46.90	m	28,126	1,319,109	
7045	間詰コンクリート 1-2	井桁組	8.20	m3	62,743	514,492	
7046	排水コンクリート	井桁組	2.80	m3	37,060	103,768	
7034	床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 制限一 障害有	1,288.00	m3	535	689,080	
7048	裏込材投入及び締固		77.80	m3	9,041	703,389	
7032	埋戻工D 1600m	1m未満 改良災害用 5,000m3未満	500.00	m3	5,392	2,696,000	
5227	キャットウォーク		46.90	m	2,578	120,908	
頁 計						23,404,786	
計						23,404,000	
割出単価						1,950,333	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				5,165,122	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				920,477	
	金額計の内	形成材料				14,700,954	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				729,389	

明 細 表

10	その他工種 1-2	点在地A	長谷林道災害復旧工事				
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	小林20	538
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		4.00	工種	0	0	
7010	ガードレール設置工	21m以上100m未満	47.00	m	11,443	537,821	
4568	構造物取りこわし 無筋構造物	コンクリートブレーカ 20kg級	4.10	m3	28,491	116,813	
7014	耐圧ポリエチレン管 撤去	内径1000 R30	32.00	m	1,957	62,624	
7012	産廃運搬費 27700m	ダンプトラック10t車	4.10	m3	7,158	29,347	
頁 計						746,605	
計						746,000	
割出単価						186,500	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		168,144	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		11,029	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			5,126	

明 細 表

長谷林道災害復旧工事

○ 1# 点在地A



11	間接工事費 共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額		処分費等・飛行経費	鋼桁、門扉工場原価・別途製作する構架柱		
(構造)	T 直接工事費(+)	46,909,000		o 適用諸経費率	8 道路工事		
	A 積上仮設費等(+)	48,000		a 原定率共通仮設費率(%)	10.49		
	S 対象額算定組込経費(+)			b 施工地域補正係数	1.3		
	H 対象額算定除外経費(-)			c 週休2日補正係数	1.04		
	P 定率仮設費算定対象額	46,957,000		d 採用仮設費率 a * b * c	14.19		
単価No	名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
3706	産廃処理費	コンクリート殻 無筋	12.70	m3	3,800	48,260	
	小計 (A積み上げ仮設費)	48260				48,000	
	定率現場環境改善費	(T + S) * 1.15 %	1.00	式		539,000	
	小計	539000				539,000	
	定率共通仮設費	P * 14.19 %	1.00	式		6,663,000	
	計					7,250,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額			0 %割増		0	

明 細 表

○ 1# 点在地A



長谷林道災害復旧工事

12	間接工事費 現場管理費	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																																																																																																					
	(構造)	宮崎森林管理署	本署	64	538	宮崎																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	17,097,000																																																																																																																																					
	計					17,097,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">A 直接工事費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">46,909,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">54,159,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C 産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">54,159,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理费率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">29.78 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">8 道路工事</td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td style="text-align: center;">日 (</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">314 日)</td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td style="text-align: center;">日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: center;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: center;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0 日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td>(K / F * 100)</td> <td style="text-align: center;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: center;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.06</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理费率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: right;">31.57 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">17,097,996 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right; color: red;">-996 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">17,097,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>							A 直接工事費		46,909,000 円					B 純工事費	(支給品費等含まない)	54,159,000 円					C 産業廃棄物処分費等		円					D 現場管理費算定対象額	(B - C)	54,159,000 円					E 現場管理费率	(Dで算定)	29.78 %	8 道路工事				F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (314 日)				G 冬期期間内工期		日					H 級地区分補正係数		0.00					I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %					J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %					K 真夏日		0 日					L 真夏日率	(K / F * 100)	0 %					M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %					N 施工地域補正係数		1.00					O 週休2日補正係数		1.06					P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	31.57 %	(J + Mの最大は2.0%)				Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	17,097,996 円					R 端数切捨額	(千円止)	-996 円					S 現場管理費	(Q + R)	17,097,000 円				
A 直接工事費		46,909,000 円																																																																																																																																									
B 純工事費	(支給品費等含まない)	54,159,000 円																																																																																																																																									
C 産業廃棄物処分費等		円																																																																																																																																									
D 現場管理費算定対象額	(B - C)	54,159,000 円																																																																																																																																									
E 現場管理费率	(Dで算定)	29.78 %	8 道路工事																																																																																																																																								
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (314 日)																																																																																																																																								
G 冬期期間内工期		日																																																																																																																																									
H 級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																									
I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
K 真夏日		0 日																																																																																																																																									
L 真夏日率	(K / F * 100)	0 %																																																																																																																																									
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
N 施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																									
O 週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																									
P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	31.57 %	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																								
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	17,097,996 円																																																																																																																																									
R 端数切捨額	(千円止)	-996 円																																																																																																																																									
S 現場管理費	(Q + R)	17,097,000 円																																																																																																																																									
備考																																																																																																																																											

明 細 表

13	一 般 管 理 費 等	長谷林道災害復旧工事																																																																
(構造) 計算内容は下記参照		(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																												
		宮崎森林管理署	本署	64	538	宮崎																																																												
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																												
	一 般 管 理 費 等		1.0	式	-	12,733,000																																																												
	計					12,733,000																																																												
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">○ 工事原価</td> <td style="width: 30%;">所在地A</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">71,256,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正)</td> <td style="text-align: right;">71,256,000 円</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>一般管理費等率 (Aで算定)</td> <td style="text-align: right;">17.83 %</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>補正係数</td> <td style="text-align: right;">1.00</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>補正一般管理費等率 (B * C)</td> <td style="text-align: right;">17.83 %</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>率部一般管理費等額 (A * D / 100)</td> <td style="text-align: right;">12,704,945 円</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>契約保証補正值</td> <td style="text-align: right;">0.04 %</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>契約保証補正額 (A * F / 100)</td> <td style="text-align: right;">28,502 円</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>算定一般管理費等 (E + G)</td> <td style="text-align: right;">12,733,447 円</td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>採用一般管理費等 (千円止)</td> <td style="text-align: right;">12,733,000 円</td> </tr> </table>							○ 工事原価	所在地A	71,256,000 円			円			円			円			円			円			円			円			円			円			円	A	一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正)	71,256,000 円	B	一般管理費等率 (Aで算定)	17.83 %	C	補正係数	1.00	D	補正一般管理費等率 (B * C)	17.83 %	E	率部一般管理費等額 (A * D / 100)	12,704,945 円	F	契約保証補正值	0.04 %	G	契約保証補正額 (A * F / 100)	28,502 円	H	算定一般管理費等 (E + G)	12,733,447 円	I	採用一般管理費等 (千円止)	12,733,000 円
○ 工事原価	所在地A	71,256,000 円																																																																
		円																																																																
		円																																																																
		円																																																																
		円																																																																
		円																																																																
		円																																																																
		円																																																																
		円																																																																
		円																																																																
		円																																																																
A	一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正)	71,256,000 円																																																																
B	一般管理費等率 (Aで算定)	17.83 %																																																																
C	補正係数	1.00																																																																
D	補正一般管理費等率 (B * C)	17.83 %																																																																
E	率部一般管理費等額 (A * D / 100)	12,704,945 円																																																																
F	契約保証補正值	0.04 %																																																																
G	契約保証補正額 (A * F / 100)	28,502 円																																																																
H	算定一般管理費等 (E + G)	12,733,447 円																																																																
I	採用一般管理費等 (千円止)	12,733,000 円																																																																
備考 係数は四捨五入 金額は切捨																																																																		

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7001 掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-3 3 (1)	0.45BH 地山 5,000m3未満	宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4225	バックホウ運転経費	山積 0.45m3 [0.35m3] (0%) 掘削、積込	1/73	日	58,088	796	
計		週休:4週8休以上				796	
		単 価		1.0 m3当り		796	
		単価の内労務費の金額				348	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 制限無、障害有							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7002 運搬盛土 100m		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局共1-4 共1-9-1	改良災害用 5,000m3未満	宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6005	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限— 障害なし	1.00	m3	101	101	
4419	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	1.00	m3	645	645	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/13.63	時間	10,021	735	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/13.63	時間	10,021	735	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	348	348	
計		週休:4週8休以上				2,564	
		単 価	1.0 m3当り			2,564	
		単価の内労務費の金額				1,129	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7003 残土処理 1600m		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共1-4(3)共1-8	改良災害用 5,000m3未満	宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6005	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限一 障害なし	1.00	m3	101	101	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/9.87	時間	10,021	1,015	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	348	348	
計		週休:4週8休以上				1,464	
		単 価	1.0 m3当り			1,464	
		単価の内労務費の金額				677	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7004 崩土石除去1600m		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 改良災害用	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4419	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	1.00	m3	645	645	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/9.87	時間	10,021	1,015	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	348	348	
計		週休:4週8休以上			2,008		
		単 価			1.0 m3当り		2,008
		単価の内労務費の金額				915	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7006 ふとんかご スロープ		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8001	ふとんかご スロープ	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	14,630	14,630	
計		週休:4週8休以上				14,630	
		単 価		1.0 m当り		14,630	
		単価の内労務費の金額				3,929	
		単価の内形成材料の金額				9,950	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7007 ふとんかご 階段式		宮崎森林管理署 本署					
コードNo (構造)		メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8002	ふとんかご 階段式	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	15,300	15,300	
計		週休:4週8休以上				15,300	
		単 価	1.0 m当り			15,300	
		単価の内労務費の金額				4,313	
		単価の内形成材料の金額				10,143	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7008 盛土法面整形 礫質土			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-10-2	排出ガス対策型 BH山積0.45m3 [0.35m3] 削取り整形	宮崎	64	小林20	538	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.10	人	27,405	2,741	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.50	人	18,270	9,135	
4020	バックホウ運転経費	山積 0.45m3 [0.35m3] (0%)	3.10	時間	8,213	25,460	
計		週休:4週8休以上				37,336	
		単 価	1.0 m2当り		373		
		単価の内労務費の金額				245	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7009 植生マット工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo (構造)		メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3339	植生マット工【市単】	500㎡未満	1.02	m2	2,630	2,683	4週8休割増1.02
計		週休:4週8休以上				2,683	
		単 価			1.0 m2当り	2,683	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7010 ガードレール設置工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 21m以上100m未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3286	ガードレール設置工(コンクリート)【市単】	Gr-C-2B	1.01	m	11,330	11,443	4週8休割増1.01
計		週休:4週8休以上				11,443	
		単 価	1.0 m当り			11,443	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7012 産廃運搬費 27700m		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) ダンプトラック10t車	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/1.4	時間	10,021	7,158	
計		週休:4週8休以上				7,158	
		単 価			1.0 m3当り	7,158	
		単価の内労務費の金額				2,690	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7013 ヒューム管(B形管)撤去		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) φ 600mm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8003	ヒューム管(B形管)撤去	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	3,549	3,549	
計		週休:4週8休以上				3,549	
		単 価		1.0 m当り		3,549	
		単価の内労務費の金額				2,705	
		単価の内形成材料の金額				287	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7014 耐圧ポリエチレン管 撤去		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-21	内径1000 R30	宮崎	64	小林20	538	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.27	人	24,675	6,662	0.53/2
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.64	人	18,270	11,693	1.28/2
2548	トラッククレーン賃料	4.9 t 吊 (ラフスジ型・油圧伸縮ジブ型)	0.26	時間	4,680	1,217	0.51/2
計		週休:4週8休以上				19,572	
		単 価			1.0 m当り	1,957	
		単価の内労務費の金額				1,836	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7015 合成樹脂管据付		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-2 2	内径1000	宮崎	64	小林20	538	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.05	人	27,405	1,370	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.28	人	18,270	5,189	
* 2950	合成樹脂管	内径1000	10.00	m	50,800	508,000	
1004	継手材料費	対象金額に対する割合	12.00	%	508,000	60,960	
3011	トラッククレーン賃料	4.9 t 吊 (ラフスゾブ型・油圧伸縮ゾブ型)	0.04	日	39,000	1,560	
計		週休:4週8休以上				577,079	
		単 価	1.0 m当り			57,708	
		単価の内労務費の金額				656	
		単価の内形成材料の金額				50,800	
[摘要] 合成樹脂管(内径600)代、継手材料代12% 別途加算							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7016 合成樹脂管基床・裏込材		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-2 2	内径1000 溝型 基床材購入・裏込現地材	宮崎	64	小林20	538	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6219	基礎砕石工	50cm以下 0.80BH	13.80	m2	1,994	27,517	
4453	タンパ締固め	埋戻工	21.60	m3	1,337	28,879	
3701	再生クラッシャーラン	40-0mm	32.50	m3	5,400	175,500	割増率20%
計		週休:4週8休以上			231,896		
		単 価	1.0 m当り		23,190		
		単価の内労務費の金額			5,187		
		単価の内形成材料の金額			17,550		
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7017 合成樹脂管 1-1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo 局共4-2 2	(構造) 内径1000	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	13 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7015	合成樹脂管据付	内径1000	13.00	m	57,708	750,204	
7016	合成樹脂管基床・裏込材	内径1000 溝型 基床材購入・裏込現地材	8.00	m	23,190	185,520	
計		週休: 4週8休以上				935,724	
		単 価	1.0 m当り		71,979		
		単価の内労務費の金額				3,848	
		単価の内形成材料の金額				61,600	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7018 合成樹脂管 1-2		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-2 2	内径1000	宮崎	64	小林20	538	16 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7015	合成樹脂管据付	内径1000	16.00	m	57,708	923,328	
7016	合成樹脂管基床・裏込材	内径1000 溝型 基床材購入・裏込現地材	13.00	m	23,190	301,470	
計		週休:4週8休以上				1,224,798	
		単 価	1.0 m当り			76,550	
		単価の内労務費の金額				4,870	
		単価の内形成材料の金額				65,059	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7019 溝渠保護柵(鋼製)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-27	H=1.2m 2.1×1.5×1.5	宮崎	64	小林20	538	1箇所	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2739	保護柵(鋼製)	H=1.2m 2.1*1.5*1.5	1.00	組	184,300	184,300	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.40	人	18,270	7,308	
計		週休:4週8休以上				191,608	
		単 価			1.0 箇所当り	191,608	
		単価の内労務費の金額				7,308	
		単価の内形成材料の金額				184,300	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7020 コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 無筋構造物	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	バックホウ(クレーン付き)打設 割	宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	コンクリート 無筋 BH	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	37,060	37,060	
計		週休:4週8休以上				37,060	
		単 価			1.0 m3当り	37,060	
		単価の内労務費の金額				10,626	
		単価の内形成材料の金額				24,853	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7021	張コンクリート(呑口)	宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共4-2 13	厚10cm 基床材10cm	宮崎	64	小林20	538	100 m2	
単価No	名 稱	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5313	人力敷均し(不陸整正+敷均し)	舗装面仕上げ無し	100.00	m2	329	32,900	
3701	再生クラッシャーラン	40-0mm	12.00	m3	5,400	64,800	割増率20%
7020	コンクリート	無筋構造物 バックホウ(クレーン付き)打設 割	10.00	m3	37,060	370,600	
計		週休:4週8休以上				468,300	
		単 価		1.0 m2当り		4,683	
		単価の内労務費の金額				1,392	
		単価の内形成材料の金額				3,133	
[摘要] 生コン打設・養生(無筋) 10.0m3 施工P加算							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7022 コンクリートブロック積		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共5-3 共10-3	胴込・裏込材(砕石)有り 1型	宮崎	64	小林20	538	6.4 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3353	コンクリートブロック積工(手間のみ)【標準】	昼間施工	6.40	m2	12,530	80,192	
3824	コンクリートブロック		6.40	m2	6,250	40,000	
3703	生コンクリート 高炉18-8-40BB小型車割増		2.70	m3	22,500	60,750	
7023	裏込材投入及び締固		1.10	m3	11,130	12,243	
計		週休:4週8休以上			193,185		
		単 価	1.0 m2当り		30,185		
		単価の内労務費の金額				683	
		単価の内形成材料の金額				16,831	
[摘要] 各数量は別表により修正、生コンクリート(小型車割増・見積)、施工P:胴込・裏込材(砕石)を別途加算							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7023 裏込材投入及び締固		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	胴込・裏込材(碎石)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	11,130	11,130	
計		週休:4週8休以上			11,130		
		単 価	1.0 m3当り		11,130		
		単価の内労務費の金額			3,975		
		単価の内形成材料の金額			6,337		
[摘要] 材料(再生クラッシャーラン・見積)を修正すること クラッシャーラン(割増率20%) 基礎栗石(割増率16%)							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7024 現場打基礎コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) コンクリートブロック擁壁	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8006	現場打基礎コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.18	m3	75,580	13,604	
計		週休:4週8休以上				13,604	
		単 価			1.0 m当り	13,604	
		単価の内労務費の金額				8,072	
		単価の内形成材料の金額				5,153	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7025 天端コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) コンクリートブロック擁壁	メインブロック		サブブロック		作成単位 1 m	
		宮崎	64	小林20	538		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8007	天端コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.06	m3	59,980	3,599	
計		週休:4週8休以上				3,599	
		単 価			1.0 m当り	3,599	
		単価の内労務費の金額				1,992	
		単価の内形成材料の金額				1,489	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7026 基面整正		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8008	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	365	365	
計		週休:4週8休以上				365	
		単 価			1.0 m2当り	365	
		単価の内労務費の金額				365	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7027 小口止コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) コンクリートブロック擁壁	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1.2 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	コンクリート 無筋 BH	施工パッケージ単価計算参照	1.20	m3	37,060	44,472	
8009	型枠	施工パッケージ単価計算参照	6.30	m2	8,281	52,170	
計		週休:4週8休以上				96,642	
		単 価	1.0 m3当り			80,535	
		単価の内労務費の金額				54,096	
		単価の内形成材料の金額				24,853	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7028		コンクリート			宮崎森林管理署 本署		
コードNo	(構造) 無筋構造物 ポンプ打設	メインブロック		サブブロック		作成単位 1 m3	
		宮崎	64	小林20	538		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8010	コンクリート 無筋 ポンプ	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	28,390	28,390	
計		週休:4週8休以上				28,390	
		単 価		1.0 m3当り		28,390	
		単価の内労務費の金額				3,959	
		単価の内形成材料の金額				23,317	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7029 基礎砕石工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共5-1(I) 共5-5-1	20cm以下 0.80BH 15cm	宮崎	64	小林20	538	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.39	人	27,405	10,688	0.6 × 100/155
* 1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.71	人	24,675	17,519	1.1 × 100/155
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	1.87	人	18,270	34,165	2.9 × 100/155
* 4035	バックホウ運転経費	山積 0.80m3 基礎砕石工	0.65	日	29,860	19,409	1 × 100/155
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	0.70	%	81,781	572	
3701	再生クランチャー	40-0mm	18.00	m3	5,400	97,200	割増率20%
計		週休:4週8休以上				179,553	
		単 価	1.0 m2当り			1,796	
		単価の内労務費の金額				720	
		単価の内形成材料の金額				972	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7031 単管傾斜足場工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo 共8-5(3)	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	小林20	538	100 掛m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	1.40	人	27,405	38,367	
* 6	とび工	令和5年3月労賃	4.10	人	25,620	105,042	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	2.50	人	18,270	45,675	
* 2565	ラフテレーンクレーン賃料	25t吊 (油圧収縮ジブ型)	0.80	日	54,080	43,264	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	35.00	%	232,348	81,322	
計		週休:4週8休以上				313,670	
		単 価	1.0 掛m2当り			3,137	
		単価の内労務費の金額				1,891	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7032 埋戻工D 1600m			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)		メインブロック		サブブロック		作成単位
局共1-5 共1-4	1m未満 改良災害用 5,000m3未満		宮崎	64	小林20	538	1 m3
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6005	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満 制限— 障害なし	1.00	m3	101	101	
4419	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 5,000m3未満	1.00	m3	645	645	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/9.87	時間	10,021	1,015	
4092	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ普通	1/9.87	時間	10,021	1,015	
4452	埋戻工D	タハ	1.00	m3	2,616	2,616	
計		週休:4週8休以上				5,392	
		単 価	1.0 m3当り			5,392	
		単価の内労務費の金額				3,657	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7034 床堀 砂・砂質土・粘性土・礫質土			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-3 3 (1)	0.45BH 地山 制限一 障害有	宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4201	バックホウ運転経費	山積 0.45m3 [0.35m3] (0%) 掘削、積込	1/100	日	53,500	535	
計		週休:4週8休以上				535	
		単 価	1.0 m3当り			535	
		単価の内労務費の金額				254	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割増単価表

長谷林道災害復旧工事

7037 井桁ブロック積(B)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局共5-6 共5-10	控長1.800m 組立法長6mを超える	宮崎	64	小林20	538	10 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.80	人	27,405	21,924	
* 8	ブロック工	令和5年3月労賃	1.30	人	25,935	33,716	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	2.20	人	18,270	40,194	
3011	トラッククレーン賃料	4.9 t吊 (ラチスジフ型・油圧伸縮ジフ型)	0.90	日	39,000	35,100	
1005	裏込・天端砕石費	対象金額に対する割合	7.00	%	95,834	6,708	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	10.00	%	95,834	9,583	
2741	桁(井桁ブロック)	D I号	14.10	本	13,910	196,131	
2752	桁(井桁ブロック)	I -1号	14.10	本	7,970	112,377	
2746	桁(井桁ブロック)	D II(18)号	16.00	本	13,620	217,920	
2770	丸鋼	径 16mm SS400	23.80	kg	121	2,880	
3705	割栗石	50~150mm	11.90	m3	6,500	77,350	
計		週休:4週8休以上			753,883		
		単 価	1.0 m2当り		75,388		
		単価の内労務費の金額			9,583		
		単価の内形成材料の金額			60,666		
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7039	現場打コンクリート基礎打設(井桁用)1型			宮崎森林管理署 本署			
コードNo	(構造)		メインブロック		サブブロック		作成単位
局共5-6 共5-10	控長1.3以上2.0未満 H<2m H=0.9m		宮崎	64	小林20	538	10 m3
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.48	人	27,405	13,154	
* 1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.40	人	24,675	9,870	
* 26	型わく工	令和5年3月労賃	1.73	人	25,830	44,686	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	1.94	人	18,270	35,444	
7038	コンクリートポンプ車運転経費	トラック架装・ブーム式 90-110m3/h	1.03	時間	14,311	14,740	
1001	基礎碎石費	対象金額に対する割合	19.00	%	103,154	19,599	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	15.00	%	103,154	15,473	
3702	生コンクリート 高炉18-8-40BB		10.40	m3	21,500	223,600	割増率4%
7026	基面整正		19.50	m2	365	7,118	
6251	伸縮目地取付	厚10mm	1.00	m2	2,834	2,834	
計		週休:4週8休以上				386,518	
		単 価			1.0 m3当り	38,652	
		単価の内労務費の金額				11,460	
		単価の内形成材料の金額				22,577	
[摘要]							

割増単価表

長谷林道災害復旧工事

7040 現場打コンクリート基礎打設(井桁用)2型			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局共5-6 共5-10	控長0.7以上1.3未満 H<2m H=0.7m	宮崎	64	小林20	538	10 m3	
単価No	名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	1.00	人	27,405	27,405	
* 1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.79	人	24,675	19,493	
* 26	型わく工	令和5年3月労賃	2.20	人	25,830	56,826	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	2.93	人	18,270	53,531	
1001	基礎碎石費	対象金額に対する割合	18.00	%	157,255	28,306	
1000	諸雑費	対象金額に対する割合	17.00	%	157,255	26,733	
3702	生コンクリート 高炉18-8-40BB		10.40	m3	21,500	223,600	
7026	基面整正		24.10	m2	365	8,797	割増率4%
6251	伸縮目地取付	厚10mm	1.00	m2	2,834	2,834	
計		週休:4週8休以上				447,525	
		単価				1.0 m3当り	44,753
		単価の内労務費の金額				16,672	
		単価の内形成材料の金額				22,577	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7041 コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 小型構造物 人力打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8011	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	34,720	34,720	
計		週休:4週8休以上				34,720	
		単 価		1.0 m3当り		34,720	
		単価の内労務費の金額				11,917	
		単価の内形成材料の金額				22,799	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7042 型枠工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 無筋構造物	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8009	型枠	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	8,281	8,281	
計		週休:4週8休以上				8,281	
		単 価		1.0 m3当り		8,281	
		単価の内労務費の金額				8,280	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7043 型枠工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 小型構造物	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8012	型枠	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	7,446	7,446	
計		週休:4週8休以上				7,446	
		単 価		1.0 m3当り		7,446	
		単価の内労務費の金額				7,445	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7044 間詰コンクリート 1-1		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 井桁組	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1.5 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7020	コンクリート	無筋構造物 バックホウ(クレーン付き)打設 割	1.50	m3	37,060	55,590	
7042	型枠工	無筋構造物	5.30	m3	8,281	43,889	
計		週休:4週8休以上				99,479	
		単 価			1.0 m3当り	66,319	
		単価の内労務費の金額				39,882	
		単価の内形成材料の金額				24,853	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7045 間詰コンクリート 1-2		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 井桁組	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	6.9 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7020	コンクリート	無筋構造物 バックホウ(クレーン付き)打設 割	6.90	m3	37,060	255,714	
7042	型枠工	無筋構造物	21.40	m3	8,281	177,213	
計		週休:4週8休以上			432,927		
		単 価	1.0 m3当り		62,743		
		単価の内労務費の金額			36,306		
		単価の内形成材料の金額			24,853		
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7046 排水コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コートNo	(構造) 井桁組	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	小林20	538	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7020	コンクリート	無筋構造物・バックホウ(クレーン付き)打設 割	1.00	m3	37,060	37,060	
計		週休:4週8休以上				37,060	
		単 価			1.0 m3当り	37,060	
		単価の内労務費の金額				10,626	
		単価の内形成材料の金額				24,853	
[摘要]							

割 増 単 価 表

長谷林道災害復旧工事

7047 天端コンクリート			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 井桁組	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	小林20	538	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7041	コンクリート	小型構造物 人力打設	4.50	m3	34,720	156,240	
7043	型枠工	小型構造物	16.60	m3	7,446	123,604	
6251	伸縮目地取付	厚10mm	0.50	m2	2,834	1,417	
計		週休:4週8休以上				281,261	
		単 価	1.0 m当り			28,126	
		単価の内労務費の金額				17,755	
		単価の内形成材料の金額				10,368	
[摘要]							

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.		
ふとんかご スロープ	m	12,911.00	14,630.00	8001	施工パ-123-2		
条件区分							
作業区分	設置						
ふとんかご種別	スロープ式						
ふとんかご規格	高さ50cm×幅120cm						
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印: 賃料	5.93		
	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)			5.93	18,400	17,800
	K2	-			-		
	K3	-			-		
R(労務)					32.46		
	R1	普通作業員			16.72	21,600	18,270
	R2	特殊作業員			5.54	24,700	24,675
	R3	土木一般世話役			5.33	25,500	27,405
R4	運転手(特殊)			4.87	24,600	25,410	
Z(材料)					61.61		
	Z1	詰石 割栗石 150~200mm 見積価格			27.94	6,320	6,700
	Z2	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径4.0mm(#8)網目13cm 50cm×120cm			26.02	3,360	4,865
	Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			2.28	115	154
Z4	-			-			
S(市場単価)	-				-		
計算式	$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 12,911.00 \times \left(\left(\frac{5.93}{100} \times \frac{17,800}{18,400} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{25,500} \right) \times \frac{5.93}{5.93} + \frac{0}{100} \right) \\ &+ \left(\frac{16.72}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{5.54}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{5.33}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{4.87}{100} \times \frac{25,410}{24,600} \right) \times \frac{32.46}{16.72 + 5.54 + 5.33 + 4.87} \\ &+ \left(\frac{27.94}{100} \times \frac{6,700}{6,320} + \frac{26.02}{100} \times \frac{4,865}{3,360} + \frac{2.28}{100} \times \frac{154}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{61.61}{27.94 + 26.02 + 2.28 + 0} \\ &+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{5.93} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{32.46} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{61.61} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0.00} \end{aligned}$						
	積算単価 = 14,630.00						
週休: 4週8休以上							

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称				登録番号		コートNo.	
ふとんかご 階段式				8002		施工パ-123-5	
積算単位	標準単価	積算単価	条件区分				
m	13,617.00	15,300.00					
作業区分	設置						
ふとんかご種別	階段式						
ふとんかご規格	高さ50cm×幅120cm						
機労材			代表規格	構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印:賃料	6.33		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)			6.33	18,400	17,800
	K2	-			-		
	K3	-			-		
R(労務)					34.14		
	R1	普通作業員			19.03	21,600	18,270
	R2	特殊作業員			5.80	24,700	24,675
	R3	運転手(特殊)			5.20	24,600	25,410
	R4	土木一般世話役			4.11	25,500	27,405
Z(材料)					59.53		
	Z1	詰石 割栗石 150~200mm 見積価格			26.49	6,320	6,700
	Z2	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径4.0mm(#8)網目13cm 50cm×120cm			24.67	3,360	4,865
	Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			2.43	115	154
	Z4	-			-		
S(市場単価)	-				-		
計算式							
$\text{積算単価} = 13,617.00 \times \left(\frac{6.33}{100} \times \frac{17,800}{18,400} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{25,410} + \frac{6.33}{100} + \frac{34.14}{19.03 + 5.80 + 5.20 + 4.11} \right) + \left(\frac{19.03}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{5.80}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{5.20}{100} \times \frac{25,410}{24,600} + \frac{4.11}{100} \times \frac{27,405}{25,500} \right) \times \frac{59.53}{26.49 + 24.67 + 2.43 + 0} + \frac{26.49}{100} \times \frac{6,700}{6,320} + \frac{24.67}{100} \times \frac{4,865}{3,360} + \frac{2.43}{100} \times \frac{154}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right)$							
積算単価 = 15,300.00							
週休:4週8休以上							

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.		
ヒューム管(B形管)撤去	m	3,568.70	3,549.00	8003	施工パ-080-107		
条件区分							
作業区分	撤去						
管径	600mm						
固定基礎	-						
基礎碎石の有無	-						
規格	-						
生コンクリート規格	-						
機労材		代表規格		構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印:賃料	16.03		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t			12.24	10,800	10,500
	K2	-			-		
	K3	-			-		
R(労務)					77.96		
	R1	普通作業員			21.22	21,600	18,270
	R2	運転手(特殊)			17.09	24,600	25,410
	R3	土木一般世話役			14.29	25,500	27,405
	R4	特殊作業員			6.92	24,700	24,675
Z(材料)					6.01		
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			4.59	115	154
	Z2	-			-		
	Z3	-			-		
	Z4	-			-		
S(市場単価)					-		
計算式 $\begin{aligned} \text{積算単価} = & 3,568.70 \times \left\{ \left(\frac{12.24}{100} \times \frac{10,500}{10,800} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{25,500} \right) \times \frac{16.03}{100} + \right. \\ & + \left(\frac{21.22}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{17.09}{100} \times \frac{25,410}{24,600} + \frac{14.29}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{6.92}{100} \times \frac{24,675}{24,700} \right) \times \frac{77.96}{100} \\ & + \left(\frac{4.59}{100} \times \frac{154}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{6.01}{100} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{16.03}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{77.96}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{6.01}{100} + \frac{0.00}{100} \right\} \\ \text{積算単価} = & 3,549.00 \end{aligned}$							
週休:4週8休以上							

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
コンクリート 無筋 BH	m3	28,884.00	37,060.00	8004	施工パ-141-23	
条件区分						
構造物種別	無筋・鉄筋構造物					
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	-					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	-					
現場内小運搬の有無	-					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材						
	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)			*印:賃料	4.44		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2011年規制)]山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	*	4.19	9,940	12,230
	K2	-		-		
	K3	-		-		
R(労務)				37.63		
	R1	特殊作業員		11.11	24,700	24,675
	R2	普通作業員		10.09	21,600	18,270
	R3	土木一般世話役		7.32	25,500	27,405
	R4	運転手(特殊)		6.89	24,600	25,410
Z(材料)				57.93		
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB小型車割増		55.99	15,100	22,500
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油		1.83	115	154
	Z3	-		-		
	Z4	-		-		
S(市場単価)				-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 28,884.00 \times \left[\left(\frac{4.19}{100} \times \frac{12,230}{9,940} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{4.44}{4.19} + \frac{11.11}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{10.09}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{7.32}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{6.89}{100} \times \frac{25,410}{24,600} \right) \times \frac{37.63}{11.11 + 10.09 + 7.32 + 6.89} \\ & + \left(\frac{55.99}{100} \times \frac{22,500}{15,100} + \frac{1.83}{100} \times \frac{154}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{57.93}{55.99 + 1.83 + 0 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{4.44}{100} - \frac{37.63}{100} - \frac{57.93}{100} + \frac{0.00}{100} \end{aligned}$						
積算単価 = 37,060.00						
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
胴込・裏込材(砕石)	m3	6,585.40	11,130.00	8005	施工パ-043-1	
条件区分						
ブロックの種類	間知・平・連節・緑化ブロック					
胴込・裏込材規格	再生砕石 RC-40					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)			*印:賃料	10.16		
	K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	*	10.16	9,840	11,991
	K2	-		-		
	K3	-		-		
R(労務)				66.13		
	R1	普通作業員		39.39	21,600	18,270
	R2	特殊作業員		15.00	24,700	24,675
	R3	運転手(特殊)		11.20	24,600	25,410
	R4	-		-		
Z(材料)				23.71		
	Z1	再生クラツシャラン RC-40 見積価格		20.40	1,200	5,400
	Z2	軽油 1.2号 バトロール給油		3.31	115	154
	Z3	-		-		
	Z4	-		-		
S(市場単価)				-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 6,585.40 \times \left\{ \left(\frac{10.16}{100} \times \frac{11,991}{9,840} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{10.16}{10.16} + \frac{39.39}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{15.00}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{11.20}{100} \times \frac{25,410}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right\} \times 39.39 + 15.00 + 11.20 + 0 \\ & + \left(\frac{20.40}{100} \times \frac{5,400}{1,200} + \frac{3.31}{100} \times \frac{154}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times 20.40 + 3.31 + 23.71 \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} - \frac{10.16}{100} - \frac{66.13}{100} - \frac{23.71}{100} - \frac{0.00}{100} \end{aligned}$						
積算単価 = 11,130.00						
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
現場打基礎コンクリート	m3	67,297.00	75,580.00	8006	施工パ-047-1	
条件区分						
生コンクリート規格	18-8-25(高炉)					
基礎碎石の有無	有り					
養生工の種類	一般養生・特殊養生(練炭)					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	2.53	
K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t			*	1.78	9,840
K2	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積0.8m3(平積0.6m3)			*	0.75	8,800
K3	-			-	-	-
R(労務)				69.84		
R1	型わく工			20.39	26,300	25,830
R2	普通作業員			20.12	21,600	18,270
R3	土木一般世話役			10.15	25,500	27,405
R4	特殊作業員			8.58	24,700	24,675
Z(材料)				27.63		
Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60% 高炉18-8-40BB小型車割増			22.83	14,500	22,500
Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			1.38	115	154
Z3	-			-	-	-
Z4	-			-	-	-
S(市場単価)	-			-	-	-
計算式	$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 67,297.00 \times \left[\left(\frac{1.78}{100} \times \frac{11,991}{9,840} + \frac{0.75}{100} \times \frac{11,149}{8,800} + \frac{-}{100} \times \frac{0}{-} \right) \times \frac{2.53}{1.78 + 0.75} + \frac{69.84}{20.39 + 20.12 + 10.15 + 8.58} \right. \\ & + \left(\frac{20.39}{100} \times \frac{25,830}{26,300} + \frac{20.12}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{10.15}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{8.58}{100} \times \frac{24,675}{24,700} \right) \times \frac{27.63}{22.83 + 1.38 + 0} \\ & \left. + \frac{22.83}{100} \times \frac{22,500}{14,500} + \frac{1.38}{100} \times \frac{154}{115} + \frac{-}{100} \times \frac{-}{-} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{-} \right] \\ \text{積算単価} = & 75,580.00 \end{aligned}$					
週休: 4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
天端コンクリート	m3	51,996.00	59,980.00	8007	施工パ-048-1	
条件区分						
生コンクリート規格	18-8-25(高炉)					
養生工の種類	一般養生					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	3.08	
K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t			*	3.08	9,840
K2	-			-		
K3	-			-		
R(労務)					65.97	
R1	型わく工			21.29	26,300	25,830
R2	普通作業員			15.03	21,600	18,270
R3	土木一般世話役			12.65	25,500	27,405
R4	特殊作業員			6.17	24,700	24,675
Z(材料)					30.95	
Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60% 高炉18-8-40BB小型車割増			29.55	14,500	22,500
Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			1.40	115	154
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		

計算式

$$\begin{aligned}
 \text{積算単価} = & 51,996.00 \times \left(\left(\frac{3.08}{100} \times \frac{11,991}{9,840} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{21,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{25,500} \right) \times \frac{3.08}{3.08} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,675} \right) \\
 & + \left(\frac{21.29}{100} \times \frac{25,830}{26,300} + \frac{15.03}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{12.65}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{6.17}{100} \times \frac{24,675}{24,700} \right) \times \frac{65.97}{21.29 + 15.03 + 12.65 + 6.17} \\
 & + \left(\frac{29.55}{100} \times \frac{22,500}{14,500} + \frac{1.40}{100} \times \frac{154}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{30.95}{29.55 + 1.40 + 0 + 0} \\
 & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{3.08}{3.08} + \frac{0}{100} \times \frac{65.97}{65.97} + \frac{0}{100} \times \frac{30.95}{30.95} + \frac{0.00}{100}
 \end{aligned}$$

積算単価 = 59,980.00

週休: 4週8休以上

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
基面整正	m2	432.00	365.40	8008	施工パ-017-1	
条件区分						
-						
-						
-						
-						
-						
-						
-						
-						
機労材		代表規格		構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	0.00	
	K1	-		-		
	K2	-		-		
	K3	-		-		
R(労務)	R1		普通作業員	100.00	21,600	18,270
	R2		-	-		
	R3		-	-		
	R4		-	-		
Z(材料)				0.00		
	Z1	-		-		
	Z2	-		-		
	Z3	-		-		
	Z4	-		-		
S(市場単価)	-			-		
計算式 $\begin{aligned} \text{積算単価} = & 432.00 \times \left(\frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times 0.00 + \dots \\ & + \left(\frac{100.00}{100} \times 21,600 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times \frac{100.00}{100.00 + 0.00} + \dots \\ & + \left(\frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times \dots \\ & + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0.00 + \frac{0}{100} \times 0.00 + \frac{0}{100} \times 0.00 \end{aligned}$						
積算単価 = 365.40						
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称				登録番号		コートNo.	
型枠	m2	8,707.90	8,281.00	8009	施工パ-143-1		
条件区分							
型枠の種類	一般型枠						
構造物の種類	鉄筋・無筋構造物						
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)	*印:賃料			0.00			
K1	-			-			
K2	-			-			
K3	-			-			
R(労務)				100.00			
R1	型わく工			47.44	26,300	25,830	
R2	普通作業員			24.80	21,600	18,270	
R3	土木一般世話役			9.07	25,500	27,405	
R4	-			-			
Z(材料)				0.00			
Z1	-			-			
Z2	-			-			
Z3	-			-			
Z4	-			-			
S(市場単価)	-			-			
計算式 $ \begin{aligned} \text{積算単価} = & 8,707.90 \times \left(\frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times \frac{0.00}{100} \\ & + \left(\frac{47.44}{100} \times \frac{25,830}{26,300} + \frac{24.80}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{9.07}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{47.44 + 24.80 + 9.07 + 0} \\ & + \left(\frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times \frac{0.00}{0 + 0 + 0 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0.00}{100} - \frac{0.00}{100} - \frac{0.00}{100} - \frac{0.00}{100} \end{aligned} $							
積算単価 = 8,281.00							
週休: 4週8休以上							

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
コンクリート 無筋 ポンプ	m3	21,774.00	28,390.00	8010	施工パ-141-7	
条件区分						
構造物種別	無筋・鉄筋構造物					
打設工法	コンクリートポンプ車打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	10m3以上100m3未満					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	60m以下					
現場内小運搬の有無	-					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)	*印:賃料			5.07		
K1	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m3/h			4.74	51,800	51,800
K2	-			-		
K3	-			-		
R(労務)				19.66		
R1	普通作業員			11.20	21,600	18,270
R2	特殊作業員			3.06	24,700	24,675
R3	土木一般世話役			3.04	25,500	27,405
R4	運転手(特殊)			1.89	24,600	25,410
Z(材料)				75.27		
Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB			74.25	15,100	21,500
Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			1.01	115	154
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 21,774.00 \times \left\{ \left(\frac{4.74}{100} \times \frac{51,800}{51,800} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{5.07}{100} + \left(\frac{11.20}{100} \times \frac{18,270}{18,270} + \frac{3.06}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{3.04}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{1.89}{100} \times \frac{25,410}{24,600} \right) \times \frac{19.66}{11.20 + 3.06 + 3.04 + 1.89} \right. \\ &+ \left. \left(\frac{74.25}{100} \times \frac{21,500}{15,100} + \frac{1.01}{100} \times \frac{154}{115} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{75.27}{74.25 + 1.01 + 0 + 0} \right\} \\ &+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{5.07}{5.07} + \frac{19.66}{100} + \frac{75.27}{75.27} + \frac{0.00}{0.00} \end{aligned}$						
積算単価 = 28,390.00						
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
コンクリート	m3	28,841.00	34,720.00	8011	施工パ-141-58	
条件区分						
構造物種別	小型構造物					
打設工法	人力打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	-					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	-					
現場内小運搬の有無	無し					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	0.00	
K1	-			-		
K2	-			-		
K3	-			-		
R(労務)				44.48		
R1	普通作業員			24.11	21,600	18,270
R2	土木一般世話役			9.63	25,500	27,405
R3	特殊作業員			8.56	24,700	24,675
R4	-			-		
Z(材料)				55.52		
Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%高炉18-8-40BB			55.52	15,100	21,500
Z2	-			-		
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		
計算式	$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 28,841.00 \times \left(\frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \\ &+ \left(\frac{24.11}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{9.63}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{8.56}{100} \times \frac{24,675}{24,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{44.48}{24.11 + 9.63 + 8.56 + 0} \\ &+ \left(\frac{55.52}{100} \times \frac{21,500}{15,100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{55.52}{55.52 + 0 + 0 + 0} \\ &+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0} + \frac{44.48}{100} + \frac{55.52}{0.00} \times 0.00 \end{aligned}$					
積算単価	= 34,720.00					
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

長谷林道災害復旧工事

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
型枠	m2	7,866.70	7,446.00	8012	施工パ-143-2	
条件区分						
型枠の種類	一般型枠					
構造物の種類	小型構造物					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)	*印:賃料			0.00		
	K1	-		-		
	K2	-		-		
	K3	-		-		
R(労務)				100.00		
	R1	型わく工		45.15	26,300	25,830
	R2	普通作業員		30.47	21,600	18,270
	R3	土木一般世話役		11.34	25,500	27,405
	R4	-		-		
Z(材料)				0.00		
	Z1	-		-		
	Z2	-		-		
	Z3	-		-		
	Z4	-		-		
S(市場単価)	-			-		
計算式 積算単価 = 7,866.70 × (($\frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} $) × $\frac{0.00}{100} + \frac{45.15}{100} \times \frac{25,830}{26,300} + \frac{30.47}{100} \times \frac{18,270}{21,600} + \frac{11.34}{100} \times \frac{27,405}{25,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100}) \times \frac{100.00}{45.15 + 30.47 + 11.34 + 0} + (\frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100}) \times \frac{0.00}{0 + 0 + 0 + 0})$ 積算単価 = 7,446.00 週休:4週8休以上						